

『脳卒中から身を守ろう』



あなたの血管年齢
いくつ？

秋田県立脳血管研究センター
鈴木 一夫 氏

5月11日(火) 16:00~17:20

ホテルクラウンパレス秋北 (鳳凰の間)

脳卒中の予防について、
いくつかのノウハウを伝授します。

脳卒中の予防に関して様々な危険因子について統計学的に解説し、
血圧の管理の重要性、軽運動や社会参加活動の奨励
について詳しくお話しします。
また、脳卒中になった場合における
最新の治療方法や専門的な治療方法をわかり易く説明します。

脳卒中は発症すると脳に大きなダメージを与えます。
運よく死に至らなくとも後遺症のために
その後の社会生活を大きく制限されてしまいます。
最善の脳卒中対策が「予防」であることは言うまでも
ありません。
脳卒中についての基本的な知識を得る事が
恐ろしくしかも暗い病気であると思われる
「脳卒中」を克服する第一歩です。



～プロフィール～

鈴木一夫(すずき かずお)氏
秋田県立脳血管研究センター 疫学研究部長

医師
日本老年医学会認定医
日本医師会認定産業医
日本脳卒中学会専門医

昭和48年 札幌医科大学卒業
昭和48年 東京通信病院脳神経外科勤務
昭和52年 秋田県立脳血管研究センター脳神経外科学研究所
昭和57年 秋田県立脳血管研究センター内科学研究所
昭和58年 秋田県立脳血管研究センター疫学研究部主任研究員
昭和62年 秋田県立脳血管研究センター疫学研究部長(現職)
昭和64年 フィンランド国立公衆衛生研究所に脳卒中解析のため出向
平成8年より 秋田大学医学部非常勤講師
平成12年より 京都府立医科大学非常勤講師

研究領域：
脳卒中の予防医学、健康管理学
現在の主な仕事：

脳卒中の発症登録・追跡・解析システム
脳卒中の地域比較、脳卒中の予防戦略
地域健康管理システム

☆ 終了後の交流会にも
ご参加ください！
参加費：五千円

参加無料

締切:4/28(水)